

アマモすくすくプロジェクト！

～種まき編～

深江ブループロジェクト活動組織は、令和6年10月11日(金)に小林小学校、大野木場小学校の5年生を対象にアマモの種まきを実施しました。6月の学習会で学んだことを復習し、長崎大学ダイビングサークルI S A N Aのメンバーと一緒に深江町の海の中を映像で視聴しました。その後、深江町漁協でアマモ粘土を作成し、船に乗船して移植しました。

まず、紙粘土を使用してアマモの種を粘土の中に埋め込みます。色んな形を作り、色ペンを使ってオリジナルのアマモ粘土が出来ました。お寿司や果物、顔の形を上手に作成していました。

次に、船に乗ってアマモ粘土を移植します。初めて船に乗船する児童や救命胴衣を着用する児童がいてわくわくしていました。アマモ場へ移動し、海に向かってアマモ粘土を投げ込みます。「大きくなれ〜！」と掛け声をかけて遠くへ投げていました。



(スケジュールの説明)



(アマモ粘土を作成)



(完成)



(集合写真)



(アマモ粘土投入：大野木場小学校)



(アマモ粘土投入：小林小学校)